

# GitHub Copilotに関するセミナーの概要

---

## 概要

最近の動向では、生成AIによるコード生成が注目されています。

GitHub Copilotは、AIを活用してコードの自動生成を支援するツールであり、開発者の生産性向上に寄与しています。

このセミナーでは、GitHub Copilotについて簡単な事例を紹介しながら、生成AIについての理解を深めるお手伝いをしたいと思います。

また、GitHub自身の機能や活用方法についても触れ、参加者が実際の開発に役立てられるようにします。

## セミナー内容

### 1. Gitの紹介

- バージョン管理ツールとして始まったGitは、現在ではソフトウェア開発における標準的な支援ツールとなっています。(GitHbやGitLabなどのプラットフォーム)
- SVNやCVSなどの従来のバージョン管理システムと比較して、Gitでは分散型の管理が可能であり、ブランチやマージの操作が柔軟に行えます。  
※この分散型の特性により、当初はプログラミングではなく、編集やクリエイター向けのバージョン管理として広く利用されていました。

### 2. GitHub Copilotの概要

- GitHub Copilotは、OpenAIのCodexモデルを基にしたAIペアプログラマーであり、コードの自動生成や補完を行います。
- 生成AIではなく、ペアプログラマーと言うところがポイントです。
- 例えば、関数の定義やコメントを入力すると、それに基づいてコードの提案を行います。
- 具体的な使用例として、Javaのメソッドの生成提案や、地味ですがJavaDocの自動生成などがあります。  
※ここでは、実際のデモを行う。

### 3. 質疑応答

- 参加者からの質問に対して、GitHub Copilotや生成AIに関する疑問にお答えします。

### 4. 次回のセミナーについて

- 今回は、GitHub Copilotを活用した実践的なプログラミング支援について、より深く掘り下げた内容を予定しています。
- またGitHubやそこで使用されているMarkdownの活用方法についても紹介します。